

## 令和 4 年度橋梁点検診断研修会を開催しました

- 1 日 時 令和 4 年 10 月 13 日 (木) 13:00～17:00
- 2 場 所 福島市「福島県青少年会館」大研修室
- 3 参加人数 78 名

高度成長期に造られた橋梁の老朽化が進み大規模補修や更新時期が迫っており、これらの点検補修及び長寿命化は喫緊の課題となっています。このため、橋梁の点検と設計技術の向上を図ることを目的に開催したものです。

なお、今回は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、換気や消毒に留意しながら実施しました。

### 4 主催者あいさつ

企画委員会阿部委員長より、「橋梁点検は、平成 26 年より法定点検が始まり、維持管理に関する予算も徐々に増加している。協会としては、郷土の施設は地元が守るの精神のもと、技術の研鑽と育成を図っていきたいと考えている。本日の研修会で得た知見を今後の業務に役立てていただき、福島県内の橋梁の安全と長寿命化に大いに貢献するものと確信しています。」とあいさつがありました。



## 5 講演 (CPD 3.75 ポイント)

### ① 「福島県の橋梁点検診断における取組み」

講師：福島県道路管理課 主任主査 遠藤 寛之 氏

長寿命化対策のマネジメントサイクルや橋梁点検診断のポイントなどを説明された。



### ② 「アクリル樹脂系補修材を用いたコンクリート補修工法について」

講師：デンカ(株) 友澤 明央 氏

アクリル樹脂系補修材の特徴とコンクリート等の補修工法について説明された。



③ 「橋梁用伸縮装置の点検および製品選定のポイントについて」

講師：(株)クリテック工業 石戸 杏奈 氏

伸縮装置の種類ごとに損傷の事例と取り換えの際のポイントなどを説明された。



④ 「PC橋の調査点検について」

講師：(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 漆原 新一 氏

点検について、ひび割れや振動などの変状や、端部や打ち継ぎ目など場所等の着目別のポイントや非破壊検査の種類と概要、最新技術の動向などについて説明された。

